

■ キャリアデベロップメントサーベイ（CDS）とは

開発背景

社会環境が大きく変化する中で、企業も個人も変化に対応する力がますます求められるようになりました。こうした状況を踏まえ、開発したのがキャリアデベロップメントサーベイ（以下CDS）です。組織で働く個人に、自身のキャリア状態を把握するために有用な情報を提供するほか、回答結果を集計・分析することで組織状態の把握にも活用いただけます。

2015年よりサービス提供を開始し、2024年10月までにのべ210社に導入いただき、22,645名に受検いただいています。

測定要素

- 1 会社との関係性
- 2 仕事へのコミットメント
- 3 キャリア自律指標
- 4 ポータブルスキル
- 5 キャリア開発のための資産
- 6 働く上での価値観

メインの測定要素である「キャリア自律」に加え、ワーク・エンゲージメントを「仕事へのコミットメント」で測定できるほか、従業員エンゲージメントの関連項目である組織コミットメントを「会社との関係性」として測定。
また、個人の自己理解の促進のために「ポータブルスキル」「キャリア開発のための資産」「働く上での価値観」を測定します。

実施方法

- 受検方法：WEB受検
- 所要時間：15～20分程度

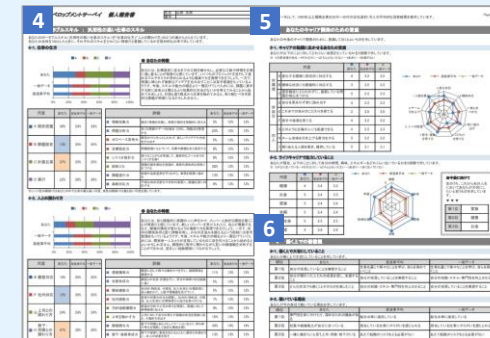
アウトプット

回答者本人

個人が自身のキャリア状態を客観視し、自己理解を深めることができる「**個人報告書**」

企業

回答結果を集計することで組織状態を把握できる「**組織集計**」



活用パターン

パターン①

CDS

+

キャリア研修

キャリア研修の自己理解パートの中で、促進ツールとして活用します。

パターン②

CDS

+

解説セミナー

6つの測定要素の解説セミナーで、CDS回答結果の読み解きと行動のヒントを得ます。

パターン③

CDS

+

キャリアカウンセリング

1対1のキャリアカウンセリングの場で、自身の状態を客観視し、課題と打ち手を明確にします。